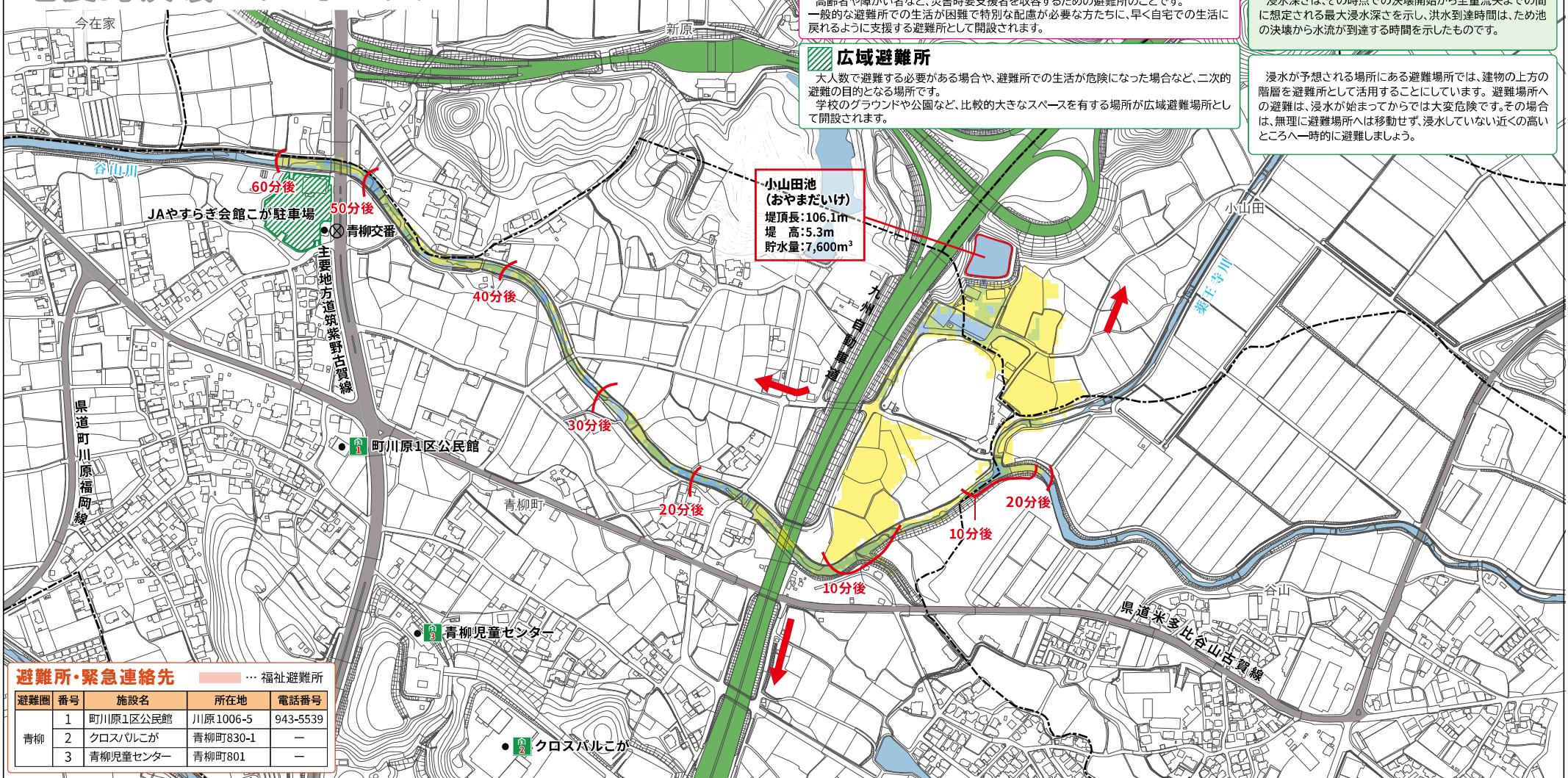


# おやまだいけ 小山田池 地震時決壊ハザードマップ



**避難所**  
風水害に避難が必要な場合や自宅で生活できなくなった場合など、一時的に避難者を収容する施設です。  
学校の校舎・体育館、公民館などの公共施設が避難所として開設されます。

**福祉避難所**  
高齢者や障がい者など、災害時要支援者を収容するための避難所のことです。一般的な避難所での生活が困難で特別な配慮が必要な方たちに、早く自宅での生活に戻れるように支援する避難所として開設されます。

**広域避難所**  
大人数で避難する必要がある場合や、避難所での生活が危険になった場合など、二次的避難の目的となる場所です。  
学校のグラウンドや公園など、比較的大きなスペースを有する場所が広域避難場所として開設されます。

このマップは、将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動(マグニチュード7~8以上)を受けて、ため池が決壊した場合の浸水被害を示したものです。  
決壊は計算上、地震後すぐに満水位時の水が全量流失する最も危険側(瞬時決壊)のケースを想定しています。  
浸水深さは、その時点で決壊開始から全量流失までの間に想定される最大浸水深さを示し、洪水到達時間は、ため池の決壊から水流が到達する時間を示したものです。

浸水が予想される場所にある避難場所では、建物の上階の階層を避難所として活用することとしています。避難場所への避難は、浸水が始まってからでは大変危険です。その場合は、無理に避難場所へは移動せず、浸水していない近くの高いところへ一時的に避難しましょう。

**避難所・緊急連絡先**

避難圏	番号	施設名	所在地	電話番号
青柳	1	町川原1区公民館	川原1006-5	943-5539
	2	クロスバルこが	青柳町830-1	-
	3	青柳児童センター	青柳町801	-

**凡例**

- 避難所 (風水害時は使用できません)
- 福祉避難所 (福祉避難所は使用できません)
- 広域避難所
- 市役所
- 消防署
- アンダーパス
- 交番・駐在所
- 避難方向
- 行政界
- 字界
- 国道
- 高速道路
- 県道・主要道路
- JR
- 洪水到達時間

※緑色の避難方向を示しています「避難行動の目安」を参考に避難をおこなってください。

**避難行動の目安**

ご自宅の周辺の最大浸水深は？

- 2.0~5.0m未満
- 0.5~2.0m未満
- 0.5m未満

ご自宅の階層は？

- 3階以上
- 2階以下
- 2階以上
- 1階以下

**避難が必要です!!**

- 安全な避難所や3階以上の安全な建物へ一時避難してください。
- 3階以上のマンションなどにお住まいの方は、建物の3階以上で一時待避することができます。

ご自宅の安全な場所で待機することができます。不安な方は、避難所へ避難してください。

**浸水想定区域**

- 浸水深5.0m以上
- 浸水深2.0m以上~5.0m未満
- 浸水深1.0m以上~2.0m未満
- 浸水深0.5m以上~1.0m未満
- 浸水深0.5m未満

**想定浸水深さの目安**

(1階軒下あたり)

(大人の腰あたり)

(大人の膝あたり)

古賀市ため池二次元コード

1:5,000

0 75 150m